

「高齢化社会を迎えて」

私は今年で70歳になり、団塊の世代と呼ばれています。本村も高齢化率が40%に近づき、いかに健康寿命を伸ばすかが問題であると思っています。

私の趣味はゴルフをすることです。村のゴルフ協会の会長をしており、村民ゴルフ大会を年2回開催しています。参加人数は年々増加し、150人近い人たちが参加し、平均年齢は65歳程度となっています。ゴルフの良いところは、ハンディキャップがあり、各自の能力に応じて平等に楽しむことができます。

☆いきいき男女☆

応援プロジェクト!



大字御堂在住
お名前
栗島 昇子さん
(年齢55歳)

【あなたの日常は?】

ガソリンスタンドで働いています。主に配達担当で、油を売りながら仕事をしています。家族のサポートもあり、スポーツ推進委員を20年も続けられました。今日も朝からお出かけです。

【今後の男女共同参画社会に望むことは?】

男女の格差を感じたことがない私の様な人があたり前の社会になってほしいです。それには相手の気持ちを思いやれる人材を育てることが大切だと思いますので、教育を充実させてください。

* 役場男女共同参画担当から一言

ある時はガソリンスタンドで、またある時はスポーツの大会でお会いした方は多いのではないのでしょうか。お仕事とスポーツ推進委員を長年両立され、スポーツ振興にご尽力いただき、現在は副委員長を務めていただいています。

男女共同参画社会基本法の基本理念の1つは「男女の人権の尊重」です。男女の個人としての尊重を重んじ、男女の差別をなくし、男性も女性もひとりの人間として能力を発揮できる機会を確保できるよう、今後学びの機会を充実させていきたいと思えます。

健康であれば、80歳になってもゴルフを続けることができます。ゴルフは「個人の責任のスポーツ」です。スコアは互いにチェックしますが、自己申告で採点が行われ、自己に偽りのない規範が求められます。相手との信頼関係の上に成り立っていると云えます。

また、知らない人と一緒に回ることがあり、互いに相手のプレイの妨げとならないこと、コミュニケーションを図ることが求められ、相手を思いやる能力が養われるスポーツです。

「健康で豊かに長生き」をするには、心身ともに健康でなければなりません。村内には、各種体操教室が開催されており、これらを有効に活用して体力を維持していければと思います。また、どのスポーツにとっても、参加する意義は大きいのです。いろいろな人との交流を通じて、体と心の健康を手に入れることができると思います。そのためにも、引きこもることなく社会に出向く気持ちが大切であると感じています。

東秩父村民生委員

鈴木 洋三

東秩父を全力応援!

地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊3年間の任期を終えて



東秩父村地域おこし協力隊1期生は先月で3年間の任期を終了しました。

平成27年4月から3年間の活動期間を通じて、細川紙ちぎり絵アート、おさんぽハイク、葉草ツアー、和紙ワークショップ、和紙フェスなど東秩父村らしさを取り入れた企画を実施してきました。

東秩父村へ戻り改めて地域と関わる中で、今までとは違う感覚で「暮らし」を考えるようになりました。「自分からこの環境を楽しまなきゃ、人生もったいないじゃない」という地域の方々のふとした言葉には、そうありたいと思える暮らしのヒントがたくさんありました。東秩父村には心豊かになれる暮らしや生き方があって、ありのままでも充分魅力的な場所といえます。普段見落とされがちなこの村の日常(当たり前)が実はとても重要で、そういった何気ない日々を大切にすることを地域の皆さんから教えていただきました。ここで暮らす人々の生き方・考え方を純粋に楽しみ、押しつけではなく共感・共有できることを大切にしていきたいです。

昔から変わらないことをつなげていく堅実さ、変化を取り入れていく柔軟性と積極性とを意識してバランスを取ることで、もっと「東秩父村らしい東秩父村」を生み出していけないのではないのでしょうか? 「県内唯一の村」であることを武器に、これからもこの村を「面白がっていききたい」です。3年間、たくさんの方の応援やご協力をありがとうございました! (西 沙耶香)

